

ぐんま介護・福祉人材育成宣言事業者取組結果報告書

【基本情報】

法人名	フリガナ シャカイフクシホウジン オオタシヨウスイカイ	法人所在地 〒373-0034 群馬県太田市藤阿久町83-3
	社会福祉法人 太田松翠会	

【取組後の感想】

(任意記載)

【取組結果】

<宣言>	
私たちは、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる魅力ある職場づくりの取組を以下のとおり行い、それを積極的に公表することを宣言します。	
取組期間	2024年 12月 1日 ~ 2025年 5月 31日

大項目	小項目	具体的取組						
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果		
情報共有・コミュニケーション	理念、方針、ビジョンを職員に周知・徹底している	△	「生産性向上のための業務改善マニュアル」を整備し、それに沿って段階層別法人内研修や、職員会議・支援会議・掲示等で法人の理念等を全職員に周知徹底するように働きかけ、浸透させる	法人の職員であるという意識を持ち、自事業所のみならず広く視野を持てるような職場環境づくりを目指す。	→	達成	クレドカードを作成し職員全員に配布した。また、職員会議などで「生産性向上のための業務改善マニュアル」を用い、法人の理念や倫理規程、支援方針、人材育成方針等について確認をした。次はそれをベースにとりまく課題を抽出し、業務の「見える化」を行い、問題点を改善をしていく予定である。	
	年度事業計画と目標を職員に明確に示している				→			
	記録・報告、ミーティング等で、利用者等に関する情報の共有を徹底している					→		
	自法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題について話し合う機会を設けている					→		
	現場からのアイデアや意見・提案を吸い上げる機会を設けている					→		
	その他(上記以外・自由記載)	-				→		

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
労務管理	業務の見直しやICTの導入等により、勤務時間や仕事内容で過重な負担を強くないようにしている					
	職員が子育てや介護、病気の治療などをしながらでも仕事を続けられる支援を行っている	○	「育児・介護休業等規則」を整備し、柔軟に本人の希望を聞き入れ、職員会議等でも制度や規則について説明をしている。	全ての職員が育児や介護等の大変さを理解し、お互い助け合えるような職場環境を築く。	達成	育児・介護休業法が改正され、4月より法人の規則も改正されましたので、申出があった時のみならず、適切な時期に周知・意向確認を行い、職員の理解が一層深まってきたと思われる。全職員に浸透できるよう今後も続けていきたい。
	パワハラ・セクハラ等の予防・解決に向けた取り組みを行っている					
	相談窓口を設置するなどして職員の不満・不安を聞く機会を設けている					
	職員一人ひとりの心身の健康に配慮する取り組みを行っている					
	その他(上記以外・自由記載)	-				
評価・報酬	一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いを行っている					
	評価基準を示し、仕事ぶりや能力について面談によるフィードバックを行っている					
	仕事ぶりや能力などの評価を踏まえ、何らかの処遇改善につなげている					
	人事制度を実態に合った制度とするため、適宜検討や見直しを行いながら運用している	△	幹部候補と考えられる職員に対しては特に適切な育成を行いながら、適材適所の人事を行っている。	職員に資格取得を促したり、将来を見据えながら異動や兼務で必要な経験を積ませる等、積極的にスキルアップやキャリアアップを目指せる環境づくりを行う。	一部達成	介護福祉士等資格手当が増額となった事で、介護福祉士等の資格取得に意欲的となった職員が例年よりも増えた。これを機にキャリアアップに対しても意欲が出るような環境づくりも進めていきたい。
	賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示している					
	その他(上記以外・自由記載)	-				

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
人材採用・育成	自法人・事業所の現状分析をもとに、必要な人材の募集・採用を行っている					
	魅力ある職場づくりを行い、求職者に適切な方法で発信している					
	研修体制の整備や自己啓発支援などを通じ、職員のスキルアップを図っている					
	新人・リーダー・管理職などの階層に応じた教育を体系的に行っている	△	段階別法人内研修を毎年実施。また、社会福祉協議会等が主催する外部研修へ参加する際の費用を法人負担とし、研修参加に要する時間を勤務扱いにし、参加を促している。	職責や役割を十分理解しながら業務にあたるよう引き続きバックアップをしていく。	一部達成	法人の事業計画にて今年度の段階別法人内研修を計画し、管理者に周知。先ずは新任職員研修を3月に実施済み、他の段階層についても今後行っていく。外部の研修についても随時積極的に申し込んでいく。
	将来のキャリア形成について、支援やアドバイスを行っている					
	その他(上記以外・自由記載)	-				
職場環境・組織風土	多様化・複雑化する介護ニーズにチームで対応している					
	有給休暇の取得促進に向けた体制を明確化し、取得しやすい環境を整備している					
	高齢者をはじめ多様な人材が活躍できる職場を整備している					
	利用者や利用者家族からのクレームや過度な要求には組織で対応している					
	自主性を尊重し、仕事を任せ、それを支援する組織風土がある					
	その他(上記以外・自由記載)	-				
その他(上記以外・自由記載)	-					

【自己評価】 取組前:「CHECK&ACTION25」による自己チェックの点数に基づくもの
取組後:「達成」、「一部達成」、「未達成」のいずれかを記入